



# 地域防災の要として活躍

## 甲賀市消防団の退団

長年にわたり、消防団員として地域の防災活動に貢献いただいた92人の方が退団されました。ご自身の仕事をもちながら、消防団活動に尽力され、地域防災の要として活躍されました。また、新たに68人の方が入団され、今後、地域の防災リーダーとしての活躍に期待します。

### 退団された方【勤続年数5年以上の退団者（平成29年度末現在）】（敬称略）

|              |   |              |   |              |   |
|--------------|---|--------------|---|--------------|---|
| <b>本団</b>    |   | 元 部 長        | 中村 松寿<br>吉岡 秀明<br>畑 忠利  | 元 団 員        | 中谷 茂<br>森田 和敬<br>阿部 峰弘<br>吉川 和貴<br>中村 泰史                    |
| 元 団 長        | 青木 宗市   | 元 班 長        | 竹尾 務<br>山田 圭一   | <b>信楽方面隊</b> |   |
| 元 副 団 長      | 藤井日出男   | 元 団 員        | 稲垣 泰征<br>福井 政行  | 元 分 団 長      | 北田 卓也<br>大原 一男<br>岸上 大輔                                     |
| <b>水口方面隊</b> |   | <b>甲賀方面隊</b> |   | 元 副 分 団 長    | 楠山 雅彦<br>杉本 敬介<br>川口陽太郎<br>笠原 健司                            |
| 元 分 団 長      | 福井 義人<br>山川 恭弘<br>奥野 俊信<br>城多 聡<br>富川 育久<br>大宮 俊之<br>西田 宏昭<br>木田 育宏<br>小橋 敬<br>池本 康謙<br>秀熊 勇<br>藤井 信<br>谷口 善則<br>寺村 寛之<br>清水 久志<br>関谷 昌章<br>山中真寿貴<br>林 佑馬<br>小滝 直哉<br>萩本 洋市<br>本間 充<br>伴 重尚<br>沖 来記 | 元 分 団 長      | 島田 茂樹<br>森口 三義<br>雲 一範<br>光前 利昭<br>川村 弘一<br>山本 雅則<br>元 班 長 茂田 裕二<br>田原 正史<br>河合 信也<br>野々山義宣<br>藤橋 健一<br>中島 裕介<br>元 団 員 田中 秀樹<br>小森 義之<br>廣岡 重樹<br>玉木 博文 | 元 部 長        | 近藤 智隆<br>植西 洋喜<br>藤原 俊次<br>中川 信也<br>杉本 直木<br>大川 新悟<br>中島 宏征 |
| 元 班 長        | 元 班 長   | 元 班 長        | 元 班 長   | 元 班 長        | 元 班 長   |
| 元 団 員        | 元 団 員   | 元 団 員        | 元 団 員   | 元 団 員        | 元 団 員   |
| <b>土山方面隊</b> |   | <b>甲南方面隊</b> |   | <b>女性消防隊</b> |   |
| 元 分 団 長      | 中村 貞治<br>藤本 陽三  | 元 分 団 長      | 藤本 博之<br>元 副 分 団 長 山本 浩幸<br>土田 悟<br>元 班 長 北田 英樹<br>田中 悟   | 元 団 員        | 林 豊美  |



## 受章おめでとうございます

平成30年春の叙勲、春の褒章で市内から次の6人が受章されました。

春の叙勲 旭日双光章  
今井 恵之助氏  
(信楽町長野)



昭和58年5月から4期余17年にわたり、信楽町議会議員を務め、議長などの要職を歴任されました。平成12年11月からは、信楽町長として、卓抜なる識見と指導力により、町政の発展と住民の福祉の向上に多大な功績を残すとともに、地方分権に伴う5町合併に尽力され、甲賀市発足の際には職務執行者、その後、副市長として市発足間際における甲賀市政の礎を築かれました。

春の叙勲 瑞宝双光章  
岡村 長太郎氏  
(水口町宇川)



昭和33年から37年間にわたり、水口町職員として総務部長等を歴任した後、平成7年8月から9年間にわたり、水口町助役として、豊富な経験と卓越した識見をもって、町政運営に尽力されました。さらに、全国シルバー人材センター事業協会理事などを歴任し、地域経済の活性化にも貢献されました。

春の褒章 黄綬褒章  
宮路 正男氏  
(水口町柚中)



溶射工として34年間、防せい・防食・耐熱・耐磨耗のため金属などを溶かして吹き付ける「溶射」の研さんに努められました。高速道路の電光表示盤や橋梁、石油タンクなどさまざまな分野で施工され、薄く均一に溶射する卓越した技能を発揮されています。また、勤務する会社ではスーパーアドバイザーとして後輩の育成・指導にも尽力されています。

春の叙勲 瑞宝小綬章  
佐伯 逸雄氏  
(甲南町希望ヶ丘本町)



昭和34年に京都府警察に奉職され、警察庁に出向されるなど40年にわたり警察業務の多分野において活躍されました。京都府警察本部での総務部長時には、天皇皇后両陛下が京都を訪問された際の車列隊長やコンピュータが誤作動する可能性があるとしてされた2000年問題の責任者を任されるなど、さまざまな起こりうる危険等を想定して職務に精励されました。

春の叙勲 瑞宝単光章  
大林 鉄男氏  
(甲賀町高野)



昭和54年4月に甲賀町消防団員を拝命して以来、献身的に職務に精励されました。火災発生時には直ちに現場へ到着して指揮にあたり、住民の安全確保と被害の軽減に努められました。平時には、各種災害に対応できるよう団員の指導に力を注ぎ、消防体制の基礎づくりと発展に尽くされました。

春の褒章 藍綬褒章  
北尾 憲一氏  
(信楽町多羅尾)



昭和55年4月に消防団員を拝命して以来、38年余りの長きにわたり職務に精励し、自ら先頭に立って地域から愛され、信頼される消防団の育成に取り組んでおられます。また、自主防災組織の立ち上げ、育成、指導にも積極的に取り組み、地域と密着した災害防止に努められています。

